

様式

技術名称	超音波式多層流向流速計による波浪観測	技術の分類	防災	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	無
会社名等	三洋テクノマリン株式会社	担当者	原田 浩二	連絡先	03-3666-3683
技術の概要	波浪観測機能を搭載した超音波式多層流向流速計(NORTEK: SIGNATURE)の波浪観測への適用可能性について確認するため、現地海域において多機能型海象観測装置(DL-3)、波高・波向・流速計(WAVE-HUNTER)との比較試験を実施し、実用性を検証した。			対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 国土交通省職員 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 一般(施工業者・コンサルタント等含む)
				添付資料	パンフの有無
					その他の資料
技術の特徴	<p>・SIGNATUREは、多機能型海象観測装置による波浪観測結果と良く整合した結果を示しており、従来型の波浪観測結果と同等以上の成果が期待できる。従来機器と比較したメリット、デメリットは以下の通りである。</p> <p><メリット></p> <ul style="list-style-type: none"> 外部バッテリーの搭載により30日以上長期連続観測が可能 流向、流速データが多層で観測可能 従来機器に比べてランニングコストが安価 軽量かつ小型で運搬時の安全性が高い 超音波で測定した多層の流速データを元に波向を算定する等、より詳細な波浪の解析が可能 <p><デメリット></p> <ul style="list-style-type: none"> 観測設定やデータ回収にPC及びAC電源が必要 海底付近の流向、流速データの取得には工夫が必要 観測水深によっては機種を替える必要がある 			その他	<p>活用に当たっては、以下の点に留意が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> 流向、流速の観測層厚や観測間隔等の設定により消費電力が変わるため、取得したい観測期間や観測層数を満たすために必要なバッテリー及びバッテリーボックスを用意する必要がある。 データ回収に時間を要するため、観測期間中の点検時には、ランプ点灯確認による潜水目視点検、または機器の交換作業が必要。

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。